認定がん CRC 制度規則

第1章 総則

(目的)

第1条 一般社団法人日本癌治療学会（以下、本規則及び規則運用細則において「本法人」と略す）と一般社団法人がん CRC 学会（以下、本規則及び規則運用細則において「本学会」と略す）は、医療機関内の関連部署スタッフ、製薬企業、被験者との間を調整し、治験責任医師の指導・監督のもと、がんの特化した臨床研究のデータ収集・管理し、被験者の人権や安全性を守り、科学的に信頼性の高い臨床研究を円滑に進められる一定の技能をそなえたがんクリニカルリサーチコーディネーターを育成する。がんの特化したエキスパートの CRC を育成し、整備されたプロトコールと組織のもとで行われる癌の臨床研究を通じて、安全かつ有効な癌治療の確立に貢献することを目指して定める。

(定義)

第2条 前条の目的のため、本法人と本学会は、がんクリニカルリサーチコーディネーター（以下、本規則及び規則運用細則において「がん CRC」と略す。）を育成するための教育の機会を設け、次のとおりに認定する。

(認定がん CRC 委員会の設置)

第3条 本法人認定 CRC 制度委員会と本学会は、がん CRC の認定のために認定 CRC 委員会（以下、本規則及び規則運用細則において「本委員会」と略す。）を置く。

第2章 認定がん CRC

(新規申請)

第4条 認定がん CRC の認定を申請する者は、申請書類を提出し、本委員会の審議を経て、本法人理事会（以下、「理事会」と略す。）の承認後、認定がん CRC として認定される。

2 申請に必要な条件および手続きは、認定がん CRC 制度規則運用細則に定める。

3 認定がん CRC と認められた者には、本法人・本学会より認定がん CRC の証書を授与する。

(更新)

第5条 認定がん CRC の認定は、5年毎に更新する。更新時の条件は、認定がん CRC 制度規則運用細則に定める。

(認定の取り消し)

第6条 認定された後、認定がん CRC としてふさわしくない行為が認められた場合には、本委員会の審議を経て、本法人理事会において認定がん CRC の認定を取り消すことがある。

第3章 雑則

(変更)

第7条 この規則の変更は、本委員会において検討し、本法人理事会の承認を得て行う。

附則

1 本規則は、2025年7月14日より施行する。